

## NPO ジョロナ 日報 2023年1月編

- 1月12日 滝波・本多合流：08:00am 新千歳空港国際線ターミナル3F  
滝波の7.4Kgのバッグを本多分として送る。  
中身は缶ビール4本、カルピス3本、マヨネーズ2本を緩衝材にタオルを使用して、その他壊れないものをごちゃごちゃでした。  
チェックイン後、軽く腹ごしらえして手荷物検査へ。  
座席は2人とも3席を独占出来て、快適でした。  
タイは30°C。  
バンコクでの入国は待機の列がほぼない状態。  
ホテルからのPickupがあり、夕暮れにチェックイン。  
近くのショッピングモールでタイ風の麺料理で夕食。  
シャツ・アンダーシャツは汗だらけになったので洗濯。朝には乾いた。
- 1月13日 Biswa Ijtema 1日目なのでダッカ便・入国審査は大混雑を覚悟していたが、  
平常よりすいており、警戒し過ぎだった。  
顔見知りの出迎え係が面倒をみてくれ、SIMカードも購入。OPに連絡。  
いつものNascent G.H.にチェックイン。  
山形病院の小林さんに連絡がつき、明日の訪問と20日のNGホテルでの会食の約束が成立。  
22日の榎本先生のブリーフィングとGazipur Dental Cのバッティングは当日がBiswa Ijtemaの最終日なので、Tongiが通行不能となる可能性が大のためDental Campは23日とした。  
K教授がShahenaさんの手料理を夕食用に持ってきてくれた。美味しかった！  
明日は山形病院訪問、その後は資機材の購入の予定。
- 1月14日 11時、山形H到着。日本人患者のための調理に役立つような物を渡した。  
カルピスと羊羹は小林さん用。サランラップ50m・カツオ出汁顆粒は調理用。  
など等を喜んでいただきました。Rahman院長とはお会いできませんでした。  
茶菓をいただいて、互いに近況報告。せっかく仕込んだ調理係を「引き抜き」に合わないように、待遇の工場を院長に進言して、半ばまでは上手く行っているそうです。  
17日出発のMoulvibazarのMini-Seminarで配布する資料・オマケの物などを購入し、またもK宅で遅めの昼食をご馳走になり、NGHに戻って休息。

1月15日 06:00 起床、入浴、洗濯。  
07:15 バリダラ公園で“歩行訓練？”。07:45 NGHに戻り朝食。  
09:55 B 事務所の“安全ブリーフィング”のため、本多先生来室。  
11:15 迎いの車が来て、K宅へ。Sylhet 行きの資材購入。  
K と Slow training の英語版の B 翻訳を 3 人掛かりで行う。  
Mini-Seminar の仕事の分担の打合せを行い、NGH へ。  
ギリギリ 20 時に帰館し、OR に生存報告。

1月16日 今日も 06:00 起床、入浴、洗濯。  
07:15 バリダラ公園で“歩行訓練？”。07:45 NGHに戻り朝食。  
明日の“旅”の準備開始。Mini-Seminar の発表内容の確認。  
11:00、GPS 携帯受領のため、XX と YY で事務所へ。「受領」  
近くのピザハットで昼食。  
ZZ で帰館し、昼寝+NGH に残す荷物の整理を行い、18:00 に  
総数 9 個を引き渡す。  
19:00、ピザの残りとお茶で夕食+お茶で、二人してまったり  
した。その後データ整理とプレゼン準備。24 時をまわったので  
もう寝ます。



いちめんの菜の花：山村暮鳥の詩のとおりでした

1月17日 本日は Moulvibazar までの移動なので、07:30に Nascent G.H.を出発。  
いつものドライブインで遅い朝食を摂り15:30過ぎに Du Sai リゾートに  
到着し、作業（明日のプレゼンのデータ作成）を開始。19:00に CC への  
アンケートの簡便分析とアンケート用紙へのデータ張り付けが完了・送信。  
その後、K 教授の希望で、ビヤボールで食前一杯×数回。Haider さんと本多  
先生はカリントウ+スプライト。  
夕食は「軽めのバングラ風のセットメニュー」で23:00に帰宅。

1月18日 今日、ハシナ総理が全国の Health Complex と Community Clinic 対象に TV  
での「奮起演説？」があるとのことで、08:45に Du Sai を出発。  
Barlekha HC には10:40に到着。歯科担当者のお宅に招かれて昼食(?)。  
12:00過ぎに「強制参加放送？」が終わった。  
12:30から Mini-Seminar 開始。  
K 教授の挨拶・Haider 先生の誤嚥性肺炎の発生メカニズムとその防止策・  
再び K 教授の「口腔内の清潔が誤嚥性肺炎発生頻度の軽減と防止になる」。  
13:30から滝波が作成したスロートレーニングの説明と体験を行った。  
K がベンガル語で説明・滝波が実技のデモ・H 先生と本多先生のアシストで  
和気藹々の笑顔・笑いのあるデモになりました。  
CC に来る患者への健康維持のための「手駒」になるようで予想以上に好評  
でした。  
14:00過ぎに終了し、Du Sai に向け出発。16:00に帰館。  
本日、必要を感じたパワポのデータ作成：17:00完成  
19:00から酒宴開催の予定。



21名参加の Mini-Seminar 18-Jan.-2023 Barlekha Health Complex

1月19日 朝 09:00 に Du Sai 出発。10:00 に Rajnagar Health Complex 到着。JICA 資金で新築されたピカピカの建物が1年で出来ていた。

昨日と同じように Haider 先生の講義。K 教授の「口の中の“キレイ“」が大切との追加説明をたっぷり行った。

滝波が実技のデモ・K 教授がベンガル語の説明で、スロートレーニングの体験を行った。

解散後、CC メンバーが帰り際に「こんな知識が欲しかった」、「患者の QOL ばかりでなく、介護をする人の QOL が上がるという説明は衝撃的だった」との、嬉しい反応がありました。

ダッカへの帰路に小さめのパイナップルを K が 10 個、H が 5 個、T が 2 個購入。味見もしました。美味しかったので買いました。



19:00、NGH に帰館。

20:00 に夕食（バターナン、フィッシュアンドチップス、スープ）

やっぱり、Sylhet は遠い！ ダッカが近づくにしたがってアチコチで渋滞！  
ダッカを起点にする事業実施は移動時間の予想が出来ないので、次事業は、  
地図上の距離は遠いが、クルナを Base Camp 地にするのが適当と考える。

ツブヤキ・・・・・・・・。

これが「羽田野さん宛の最後の日報」となると思うと、チョット寂しいです。  
これまで、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

NPO ジョロナ：滝波

1月20日 本日は金曜日につき、「休日！」。12:00 に山形病院に小林さんが NGH に来て、ロビーで1時間以上も歓談。その後、レストラン（カレーリーフ）で昼食。焼きそばが好物なようだ。更に歓談-2 に入り、16:00 に及んだ。楽しい時間になった。マンゴバーをいただいた。

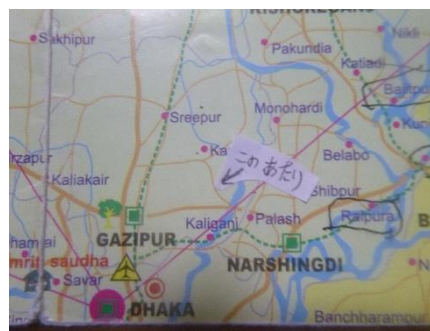
元北大農学部留学生の Zahman さんの息子さんの結婚式に招待された。

21 時開始なので、お祝いを申し上げて、NGH で夕食。

1月21日 本日は若者の到着日。JBCEAのジョジョール近くでの給食事業の報告会。  
報告会には本多先生も聴衆として参加。  
受益者負担の意識が浸透せず、継続には食物提供事業を起こすしか無いようだ。  
榎本・小木曾両名は元気に到着。  
PCデータの交換などを行い、車で Gulshan Uni-Mart へ。昼食を摂り、  
買い物。Tが50個、Hが40個の紅茶を買ったら、店の女店員が  
「ビックリ記念」に写真撮影をしてくれました。  
帰りも車で送ってもらった。  
明日はB事務所のブリーフィング。その後、4人掛かりでスロートレーニング  
の動画撮影・PPT作成の予定。  
夕食は21時からだが、パイナップルでお腹がイッパイ！  
若者は仕事が早い！T&Hはオロオロするばかりだ。  
二人にセミナーのべをやらせてもらうことにした。

1月22日 10:00からの榎本さんのブリーフィング後に、4人揃って買い物。  
バリダラの裏口まではリキシャ。そこから街を歩いて、歩道橋を渡り、遊園地  
の奥のダッカ最大のショッピングモールに行き、アーロン店で買い物・最上階  
で昼食(辛かった。胃の位置が良く判る。)帰りは同じ道を引き返し、バリダラ  
に入ったらリキシャでNGHに帰館。  
14:30にKから車が回され、Danmondhiへ。  
榎本さんをモデルに、スロートレーニングの動画撮影とKの歯周病模型での  
歯磨き動画撮影を行った。小木曾先生のPCの性能にビックリしながら、画像  
処理を見守った。パワポへの編集は明日へ。  
夕方に榎本さんに依頼して運んでもらったハノイのビールとK宅のGinで  
酒盛り。  
更に小木曾先生が大好きな「ハシナさんのコロッケ：チキン・ジャガイモ・  
野菜バナナ・スパイス類」を堪能しながら「アルコール」を楽しんだ。  
その後、美味しい夕食：「くせになる美味しさ」で満腹なのに「ドイ」出現。  
「ダイエットを命令されているのに・・・」と反省しながらNGHに帰館。

1月23日 07:30にNGHからGazipurに向けて、途中でDr. SajibとDr. Toufiq拾って出発。相変わらずの工事現場の渋滞・混乱。Gazipurについても道路工事で道は狭くやや渋滞。(M. Sajib Shahriar, Md. Toufiq Hasan)  
新しい学校(Pabur Govt. P.S.): Kapasiaの近くのChandan近郊にあるPARAGONのヒナ養鶏所(ブロイラー種)の豪華なゲストハウスの向かい。  
ただし、本通りから凸凹の細道を約40分走ることになる。  
朝食も昼食も美味しかった。  
警備は武装警官2名とPARAGONのガードマン(こちらの方が強そうだった)。  
Ns:40, Gr-1:21, Gr.-2:25, Gr.-3:14, Gr.-4:23, Gr.-5:16。教師5名+校長。



1月24日 Dissemination Seminarの日。事業方針・成果広報セミナー  
会場はDhanmondhiのWomen's Voluntary Association本部の2階ホール。  
本事業再開時はコロナの感染防止の観点から集会は避けて、開催はしない方針だったが、 Bangladeshでのコロナ患者発生状況が収束状態になったので、「打合せ簿」を交わして開催することとなった。ただし、参加人数を100人程度に制限した。  
しかし、開催してみると「立ち見」がでるほどの参加者で、130人超となった。  
Dr. Ashrafのコーランで、セミナーは始まり、PARAGON社のManzoor専務、JICAの市口所長(所長健康状態要確認のため、山根さん代読)、BKSのセリーナ代表の祝辞をいただき、セミナー(Dr. Haiderの口腔フレイルの解説と防止方法、Prof. Khurshidの歯周疾患と生活習慣病の関係と適切な歯磨き)に入った。  
仕上げに、モデル：榎本先生、パワポ作成：小木曾先生、解説：Khurshid教授で、脚のスロートレーニングを上映。これが大反響で、データ請求が殺到した。

原案を作成した私もビックリする程好評で JICA の HP にリンクする是非を Salma さんに伺い、了解を得たので小木曾先生にその旨をお願いした。



Tea Break, Lunch Time も終わり、遅い昼食を摂り、会場の撤収作業中、PARAGON の Rahman 社長から電話：「今夜時間が有ったら一杯やろう」。タメライなく OK！！と答え、GIN 持参で超高級ステーキハウスに向かった。豪華な和食+ジンライム+特大 T-ボーンステーキを堪能した。8月に現事業の Follow up のために渡 B、9月頃に次期事業提案の旨を伝えた。ホテルに帰って、小木曾先生と2人で残ったビールで“お疲れ様の乾杯！”

- 1月25日 11:00に JICA 事務所訪問。GPS 携帯を返還し、所長（悪い病ではなかった）、次長、山根さんと滝波・本多・榎本・小木曾で、事業実施・終了報告を行った。話題は“次期事業提案について”が主体となった。（札幌で話した内容に同じ。）（現事業については、山根さん・Salma さんから十分伝わっていたようだ。）
- ツブヤキ：GPS 携帯受領時に山根さんと Salma さんに「白い恋人」をお渡ししたら、新所長は“そのような挨拶品は受け取らないこと”とお達しをだしたとのこと。持ち帰るのも荷物になるので・・・と、押し付けてしまった。
- 「厳格な所長」との印象だったが、会ってみて「話しやすい方」だと思った。その後、土産物の買い出しにマーケット3軒、洋(?)装店2軒を手分けした。